



## 「のれんの機能性」

- ① 屋外と屋内とを隔てる間仕切りとして。**  
簾(むしろ)がのれんの原型といわれていた。
- ② 日除けや虫除け、目隠しの役割。**  
扉などの開け閉めが大変だったことから昼間は扉を解放して活用される。  
夏など暑い季節には、風通しが良く、涼しく過ごせたことなどから見ても、大きな機能性があるといえます。
- ③ 店や企業などの広告媒体、宣伝広告として。**  
商売繁盛、顧客に対する知名度のアップ、トレードマークの認知などさまざまな商用目的として！  
因みに、家紋・屋号・商標・標語などを施し、宣伝広告に非常に役立っています。
- ④ お守り的に活用**  
商売繁盛の縁起物として商売を始める場合、商機の幸運を運び込むために使用されます。  
特に商いは縁起を担ぐことが多いため、のれんの素材・色にこだわり繁栄を祈願する時に使用することもあります。
- ⑤ 生活環境を変える、華やかさを演出します。**  
店や家の環境を変える装飾品として活用されます。  
空間を間仕切りしたり、場合によっては壁にタペストリーとして使用されることもあります。



## のれん棒



※のれん棒の太さは、φ約15～20mmです。自然のものなので多少変化がある場合があります。